

土地改良広報



9月号表紙写真

第12回みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト
宮城県知事賞
作品名：『お手伝い』
撮影地：宮城県大崎市

Contents

- 理事会、監事会、定期監査を開催しました
- 農業農村整備事業関係予算の確保に関する要請活動を実施しました
- みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト応募作品募集

土地改良区めぐり

シリーズ 48 ～ 伊豆沼沿岸土地改良区

9月号目次 —NO. 638—

□トピックス

- P3 理事会・監事会・定期監査を開催しました
- P4 農業農村整備事業関係予算の確保に関する要請活動を実施しました
- P5 農林水産大臣より感謝状を賜りました
- P6 農業農村整備の集いが開催されました
- P8 本会各支部通常総会が開催されました
- P9 全国水土里ネット女性の会研修会及び都道府県水土里ネット女性理事意見交換会が開催されました
- P9 土地改良施設維持管理適正化事業説明会を開催しました
- P10 JICA 課題別研修の受け入れをしました
- P10 新規採用職員の紹介

□土地改良区めぐり

- P11 土地改良区めぐり 伊豆沼沿岸土地改良区 シリーズ 48

□おしらせ

- P12 宮城県ため池サポートセンター
- P12 農家負担軽減支援対策事業について
- P13 みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト応募作品募集
- P14 就退任関係
- P14 今後の行事予定

土地改良歴史資料室について

土地改良事業では、これまでに数多くの技術図書が作成されてきました。そこには、農業農村整備における技術の変遷や地域ごとの特色が記録されており、貴重な資料となっています。

水土里ネットみやぎでは、こうした図書や資料を収集・一括管理し、広く県民の皆さまに土地改良事業への理解を深めていただけるよう整備しています。

ぜひ、「土地改良歴史資料室」をご利用いただき、地域の歩みと技術の蓄積にふれてみてください。



【URL】 <http://www.mlw.or.jp/news/8089/>

理事会・監事会・定期監査を開催しました

第1回理事会

6月9日、宮城県土地改良会館4階役員室において、「令和7年度第1回理事会」を開催し、以下の1議案について審議を行い、原案のとおり承認可決されました。

第1回理事会の提出議案は以下のとおりです。



理事会の様子

第1号議案 土地改良基金益金の一部割戻し及び利子の一部補給について

第1回監事会

6月9日、宮城県土地改良会館4階402会議室において、「令和7年度第1回監事会」を開催し、以下の1議案について審議を行い、決算監査を7月16日、中間監査を10月下旬から11月中旬に実施することで決定しました。

第1回監事会の提出議案は以下のとおりです。



監事会の様子

第1号議案 令和7年度監査実施計画について

定期監査及び第2回監事会

7月16日、宮城県土地改良会館4階役員室において、「令和7年度定期監査」を開催し、令和6年度に係る以下の3項目について監査が行われました。

監査終了後、「第2回監事会」を開催し、先に行われた監査結果について第2回理事会及び総会において報告することとしました。

定期監査の監査項目及び第2回監事会の提出議案は以下のとおりです。



定期監査の様子

定期監査

- 監査項目
- (1) 令和6年度事業報告の監査
 - (2) 令和6年度決算報告の監査
 - (3) 令和6年度財産目録の監査

第1号議案 監査結果の処理方法について

農業農村整備事業関係予算の確保に関する 要請活動を実施しました

5月から6月にかけて、本年3月に開催された本会第66回通常総会の決議に基づき、「農業農村整備事業関係予算の確保」に向けた要請活動を関係国会議員、財務省、農林水産省、東北農政局、宮城県に対し実施しました。それぞれの要請先において伊藤会長から直接要請書を手渡し、意見交換を行いました。

要請活動の日時、場所及び要請先は以下のとおりです。

■新たな食料・農業・農村基本計画の実効性確保のための農業構造転換集中対策の推進等に関する要請

日 時	場 所	要 請 先
5月9日 13:00～	財務省，農林水産省 局長室他	財務大臣，副大臣，政務官，事務次官，総括審議官， 主計局長，次長，主計局幹部 農林水産大臣，副大臣，政務官，事務次官，大臣官房長， 大臣官房予算課長，農村振興局長，次長，農林振興局幹部



財務省 前田主計局次長



農林水産省 前島農村振興局長

■農業農村整備事業関係予算の確保に関する要請活動（県内）

日 時	場 所	要 請 先
6月9日 15:00～	東北農政局7階会議室 宮城県議会棟1階応接室	東北農政局長，局次長，農村振興部幹部 宮城県議会議長，副議長，宮城県知事，副知事，農政部長， 技監，副部長，関係課室長



菅家東北農政局長



要請書をもとに意見交換



高橋県議会議長



石川農政部長



要請書をもとに意見交換

■農業農村整備事業関係予算の確保に関する要請活動

日 時	場 所	要 請 先
6 月 18 日 15:30～	財務省 農林水産省	財務大臣，副大臣，政務官，事務次官，総括審議官， 主計局長，次長，主計局幹部 農林水産大臣，副大臣，政務官，事務次官，大臣官房長， 大臣官房予算課長，農村振興局長，次長，農林振興局幹部
6 月 19 日 9:30～	関係国会議員	宮城県選出国会議員



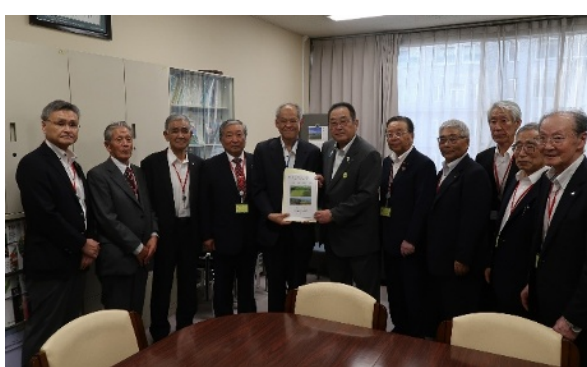
笹川農林水産副大臣



要請書をもとに意見交換



農林水産省 青山農村振興局次長



農林水産省 石川農村振興局整備部長

農林水産大臣より感謝状を賜りました

令和6年1月1日に発生した能登半島地震を受け、本会では支援要請に基づき職員を応援派遣しました。農業集落排水施設等の被害把握や応急対策に迅速に取り組み、被災地の復旧に貢献したことが認められ、このたび農林水産大臣より感謝状を賜りました。



農業農村整備の集いが開催されました

～農を守り、地方を創る予算の確保に向けて～



6月18日、東京都千代田区の砂防会館別館において、令和7年度「農業農村整備の集い」が全国土地改良事業団体連合会の主催により開催されました。今回のテーマは「農を守り、地方を創る予算の確保に向けて」。全国各地から女性理事等200名を含む総勢1,200名が集まり、本県からも18名が参加しました。

開会にあたり、主催者を代表し、二階全国水土里ネット会長より「食料安全保障の観点から農業の構造転換を強力に進める必要がある。そのためには従来の土地改良予算に加え、別枠での予算確保を目指し、“闘う土地改良”の下で全力を尽くしていきたい」と力強く呼びかけました。

来賓として、小泉農林水産大臣をはじめ衆参両院の議員が駆けつけていただき、滝波農林水産副大臣からは「対前年度比260億円増となる6,500億円の予算を確保した。今後も予算確保に努め、農業農村整備の推進に取り組んでいきたい」との力強い挨拶がありました。また、進藤金日子参議院議員（全国水土里ネット会長会議顧問）、森山幹事長、小泉農林水産大臣からも祝辞が寄せられ、農業農村整備への期待と応援の言葉が続きました。



二階全国水土里ネット会長



滝波農林水産副大臣

続いて、佐賀県土地改良事業団体連合会の金沢理事により、令和8年度当初予算の確保など8項目にわたる要請書（案）が読み上げられ、全会一致で採択されました。

最後には、宮崎雅夫全国水土里ネット会長会議顧問による情勢報告が行われ、農業を取り巻く厳しい現状や今後の課題について共有がなされました。そして締めくくりとして、あおもり水土里ネット女性の会の山崎会長の発声による「ガンバロウ三唱」が会場全体に響き渡り、参加者一同が心をつなげて集いを終わりました。



小泉農林水産大臣



森山自民党幹事長



進藤全国水土里ネット会長会議顧問



宮崎全国水土里ネット会長会議顧問 情勢報告



本会の各支部（【大河原】【仙台】【北部】【東部】）は、下記の日程のとおり、それぞれ「令和7年度通常総会」を開催しました。

総会では、各支部とも令和6年度の事業報告及び収支決算報告並びに令和7年度の事業計画（案）・収支予算（案）等について審議が行われ、提出した議案は全議案が原案通りに承認可決されました。

今回、大河原支部では支部運営委員の補欠選任により下記のとおり選任されました。

なお、議事に先立ち各支部で土地改良功労者表彰式が行われ、永年にわたり土地改良区の運営や農業農村整備事業の向上発展に尽力された役職員の方々に対し、各支部長より表彰状等が授与されました。

ー 各支部総会日程及び場所 ー

大河原支部 日程：令和7年6月11日（水）

場所：総合会館 LaLa さくら

仙 台 支 部 日程：令和7年4月9日（水）

場所：ホテル白萩

北 部 支 部 日程：令和7年7月4日（金）

場所：アインパルラ浦島

東 部 支 部 日時：令和7年6月20日（金）

場所：石巻グランドホテル



支部運営委員の補欠選任【大河原支部】任期 R6/6/5～R9/8/22

役 職 名	所 属 団 体 名	氏 名
副 支 部 長	柴田郡村田町菅生土地改良区 理事長	小 山 昭 一
監 事	柴田町土地改良区 理事長	加 藤 一 郎
運 営 委 員	黒沢尻用水路土地改良区 理事長	我 妻 壮 一
運 営 委 員	川崎町土地改良区 理事長	今 田 勝 春

支部運営委員の補欠選任【仙台支部】任期 R7/4/9～R9/8/22

役 職 名	所 属 団 体 名	氏 名
支 部 長	宮城郡七ヶ浜町七ヶ浜土地改良区 理事長	我 妻 周 悦
副 支 部 長	秋保町土地改良区 理事長	中 野 勲
運 営 委 員	仙台市泉土地改良区 理事長	佐 藤 芳 治



全国水土里ネット女性の会研修会及び 都道府県水土里ネット女性理事意見交換会が開催されました

6月17日、東京都港区赤坂の「TKP 赤坂カンファレンスセンター」にて、全国水土里ネット女性の会及び都道府県水土里ネット女性理事意見交換会が全国から170名の参加者が集い開催されました。

本県からは白石市土地改良区の八嶋理事、佐久間理事、仙台市泉土地改良区の加藤会計主任、本会からは高橋主査、佐々木主事の5名が参加しました。

はじめに、全国水土里ネット女性の会の西会長、全国水土里ネットの星野理事の挨拶ではじまり、農林水産省農村振興局整備部設計課の小谷技術調査官より「令和7年度農業農村整備事業関係予算の概要」の説明、続いて、全国水土里ネットの室本専務理事より「土地改良概論と国政の仕組み」と題して基調講演をいただきました。

2日目の意見交換では、参加者が30のグループに分かれ、前日の情報提供や基調講演を踏まえたグループ討論を行いました。

討論には土地改良区の理事をはじめ、農家だけでなく多様な業種の方々も参加しており、立場や団体の規模の違いから、多角的な視点での意見が交わされました。

最後には各グループの意見を取りまとめた全体発表を行い、他のグループの意見を参考にした、各団体に持ち帰りたいといった声や、今後の女性の会のあり方を考えていきたいという前向きな意見が多く寄せられました。



研修会の様子

土地改良施設維持管理適正化事業説明会を開催しました

7月29日、宮城県土地改良会館5階大会議室及びウェブ形式において、県内各市町村及び土地改良区から42名参加のもと、「土地改良施設維持管理適正化事業説明会」を開催しました。

今回の説明会では、基本的な事業の仕組み、事務処理の流れ、要望量調査の実施告知、新規施設加入要望時の手続きの流れ、施設台帳の更新の重要性、施設変更時の注意、早期発注の推奨、事業の適正な執行等についての説明を行いました。説明内容は次のとおりです。



説明会の様子

説明内容	説明者
1) 土地改良施設維持管理適正化事業の仕組み	本会 会員支援班 高橋主任技術主査
2) 事務手続きの流れについて	本会 会員支援班 伊藤主事
3) 要望量調査について	本会 会員支援班 中川班長

JICA 課題別研修の受入れをしました

宮城県では、灌漑分野における国際協力の一環として、技術協力事業に積極的に取り組んでいます。このたび、独立行政法人国際協力機構（JICA）の依頼を受け、キルギスやタジキスタンをはじめとする中央アジア 6 か国から 8 名の研修員を対象に、本会において課題別研修「施設の運営・維持管理の向上を通じた農業生産基盤の整備」の受入れを行いました。

講義では、日本における土地改良区の制度や組織体制、維持管理の仕組みについて紹介し、参加者の理解を深めました。さらに、名取土地改良区のご協力のもと、名取川頭首工や藤曽根太陽光発電所などを視察し、その構造や高度な水管理システムについて説明しました。

研修生からは、灌漑排水施設や中央管理所での高度な技術力に強い関心が寄せられました。



研修の様子



名取川頭首工の構造説明

令和 7 年度

新規採用職員の紹介

総務部 主事 おおくぼ ひでなり
大久保 英成



令和 7 年 4 月より、新規採用職員として本会の総務部総務班に配属されました、大久保英成と申します。

出身は柴田郡柴田町です。趣味はサッカー・フットサルで現在も健康・体力維持のため継続的に汗を流しています。また、親戚が農業を営んでいるため、私自身も幼少期から田植えや稲刈りなどの農業に関わる機会が多くあります。

今後はあらためて色々な角度から関心を深め、お手伝いできるのではと思います。

業務においては配属され約 5 ヶ月が経過し、所属する総務班で会員との契約等に関わる仕事に従事しています。前職とは全く異なる業種であり、初めての経験や学ぶべきことがたくさんありますが、諸先輩方や上司の方々から丁寧にご指導いただきながら日々の業務に励んでおります。

本会の業務を通して、宮城県の持続可能な農業の実現に向けて取り組み、1 日でも早く会員皆様のお役に立てるよう精一杯努めて参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

土地改良区めぐり 伊豆沼沿岸土地改良区 シリーズ 48

■ 土地改良区の概要

本土地改良区は、国際的に重要な湿地としてラムサール条約に登録されている“伊豆沼”を水源として、登米市迫町新田及び栗原市若柳字下畑岡に広がる 430.3ha の農地・農業用水利施設の維持管理を担っています。受益地には、戦後の伊豆沼干拓によって造成された農地（2 工区・3 工区）があり、また、荒川の治水対策として溢流堤も設けられています。用水は伊豆沼から揚水機場で取水し、排水も伊豆沼へ排水機場で排水しています。

本地域には、旧穴山土地改良区、旧伊豆沼土地改良区、旧新田北部土地改良区の 3 つの小規模土地改良区がありましたが、将来にわたって安定した運営を行うため、令和 4 年 4 月に合併推進協議会を立ち上げ、協議を重ねた結果、令和 6 年 4 月 1 日に「伊豆沼沿岸土地改良区」として新たに発足しました。

現在は圃場整備事業も完了し、維持管理団体として活動を行うとともに、多面的機能支払交付金事業の事務受託を受け、組合員の維持管理費の負担軽減も進めています。

今後は老朽化する揚排水機場への対応が大きな課題となりますが、維持管理適正化事業やストックマネジメント事業等を計画的に活用しながら、組合員の負担軽減を図り、地域農業の持続的な発展を支えてまいります。



伊豆崎揚排水機場



伊豆沼 2 工区排水機場

伊豆沼沿岸土地改良区

所在地 登米市迫町新田字穴山 307

受益面積 : 430ha

組合員 : 414 名 理事 : 10 名 監事 : 2 名 職員 : 3 名



ため池を管理されている方へ

宮城県ため池サポートセンター

専門のスタッフが
ため池の管理・保全に関する
相談を承ります



～ ため池管理者の方の相談窓口 ～

- 受付日時
毎週 火・木 曜日 9:00～12:00/ 13:00～16:00
※祝日、休日、年末年始（12月29日～翌年1月3日）は除く
- 相談方法
電話または来所（来所の場合、要予約）
- 連絡先
022-263-5812（総務部会員支援班内）
※管理者以外の方は、お住いの市町村へご相談願います

業務内容（相談以外）

- ✓ 専門技術者による助言
防災重点農業用ため池の適切な管理等のための助言を行います。
- ✓ 研修会の開催
ため池管理者の技術力向上に向けた研修会を開催します。

農家負担金軽減支援対策事業について

事業概要

- 土地改良事業は、農地等の基盤整備を通じて、食料の安定供給確保や農業生産性の向上、経営規模拡大の促進という役割を担っています。しかし、農産物の輸入の増加、価格の低下等の影響による農家経営の圧迫により、農家負担金の計画的な償還が困難な地域が生じており、事業の円滑な推進の支障となっています。
- そのため国では「農家負担金軽減支援対策事業」を創設し、以下の事業によって農家負担金の軽減と計画的償還の一層の推進を図っています。

新規採択可能な事業

- ◆ 地域生産基盤保全強化支援事業（利子助成） ← R7 新規
- ◆ 農地有効利用推進支援事業（利子助成）
- ◆ 災害被災地域土地改良負担金償還助成事業（利子助成）
- ◆ 水田・畑作経営所得安定対策等支援事業（無利子貸付）

お問い合わせ先：

宮城県土地改良事業団体連合会 総務部 会員支援班（022-263-5812）

詳細は
こちらを
参照！





宮城県知事賞
商品券 **5** 万円
ほか各賞あり

宮城県知事賞「お手伝い」

みやぎのふるさと 農美里フォトコンテスト

農村の景観や暮らしの魅力を写真で届けるフォトコンテストを開催します。
みやぎの魅力、あなたの視点で切り取ってみませんか？

申込期間：令和7年8月1日(金)～12月31日(水)まで(当日消印有効)

みやぎのふるさと農美里フォトコン

検索

カメラ部門

【応募テーマ】

みやぎの農村の美しい景観・伝統行事・暮らしを再発見

- (1) 農村の美しい景観（土地改良施設も含む）
- (2) 農村での伝統行事
- (3) 農村での暮らし（農作業も含む）

チラシ裏面の応募用紙に必要事項を記入の上、応募作品の裏面に貼付して事務局までご提出ください
(カメラ部門では各テーマ1作品、合計3作品まで)



Instagram部門

【応募テーマ】 みやぎの農業・農村の魅力

- ① Instagramをインストールし、公式アカウント「@midori_net_miyagi」をフォロー
- ② ハッシュタグ「#のんびりフォト2025」を付けタイトル・撮影地・撮影日・応募作品に関する簡単なコメント等を記入し写真を投稿
(応募点数はアカウント1つにつき3点まで)
- ③ 応募受付を確実にを行うため、応募した旨をDMで報告してください



MIDORI_NET_MIYAGI

※本コンテストはInstagramのシステムを利用するため、Instagramの仕様変更、システム障害等によりコンテストが中止または変更となる場合があります。

主 催：宮城県／宮城県中山間地域活性化推進協議会／宮城県土地改良事業団体連合会
後 援：宮城県多面的機能支払推進協議会／宮城県写真連盟

就退任

川崎町土地改良区 丹野 國義 → 今田 勝春 5/1 就任	名取土地改良区 今野 慶一 → 八巻 文彦 5/10 就任
仙台市大倉川土地改良区 庄子 守松 → 石垣 保治 7/8 就任	登米市長 熊谷 盛廣 → 熊谷 康信 4/29 就任
北上川沿岸中田地区土地改良区 千葉 武男 → 飯塚 英耕 8/10 就任	

今後の行事予定

開催時期	主催者	研修会等名
9 月	本会	宮城県土地改良大会
	本会	水土里ネットみやぎ 臨時総会
	本会	換地技術向上研修会
	本会	第 1 回農業水利施設ストックマネジメント研修会
1 0 月	全国水土里ネット	全国土地改良大会 佐賀大会
	本会	第 2 回農業水利施設ストックマネジメント研修会
1 1 月	全国水土里ネット	農業農村整備の集い
	本会	農業農村整備事業関係予算の確保に関する要請活動
	本会	基幹水利施設省エネ技術向上研修会
1 2 月	本会	土地改良区役員研修会
	本会	換地実務研修会
	本会	水土里ネットみやぎ 理事会
	本会	水土里ネットみやぎ 監事会
1 月	本会 女性の会	女性の会研修会（未定）
2 月	本会	第 3 回農業水利施設ストックマネジメント研修会
	みやぎのふるさと農美里 フォトコンテスト事務局	第 13 回みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト審査会(カメラ部門)
	本会	水土里ネットみやぎ 理事会
3 月	本会	通常総会
	全国水土里ネット	通常総会

お陰様で弊社は創業77周年を迎えました。

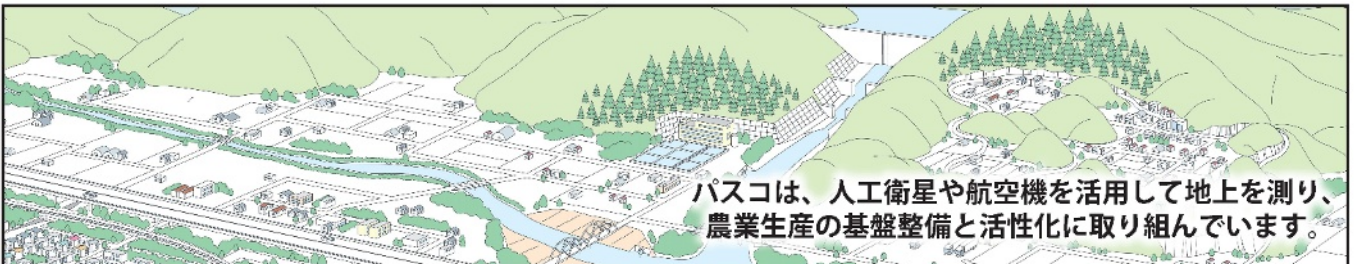
今後とも地域の発展に寄与し、お客様に御満足頂けますよう、設計・施工・メンテナンスまで一貫した体制で、より一層の努力を重ねてまいります。



水処理総合エンジニアリング

萱場工業株式会社

本社：宮城県仙台市青葉区葉山町1番26号
TEL：022-272-8686
ホームページ：http://www.kayaba-ind.co.jp
支店営業所：福島、郡山、青森、秋田、盛岡
石巻、大崎



パスコは、人工衛星や航空機を活用して地上を測り、農業生産の基盤整備と活性化に取り組んでいます。

株式会社パスコ 仙台支店

〒983-0864 宮城県仙台市宮城野区名掛丁 205-1

www.pasco.co.jp

株式会社同和建材

〒989-6124

宮城県大崎市古川石森字天王山2-1

電話 0229-24-2755

メール dowa-2755@athena.ocn.ne.jp

☆ 農業土木資材販売
☆ 各種2次製品販売

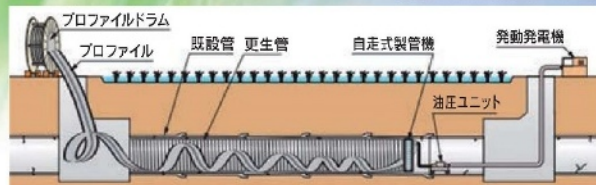
実り豊かな農業をめざし
明日へ繋ぐ農地整備



農業用パイプライン更生工法 SPR-A工法

SPR-A工法の自走式

既設管: 800~5,000mm
円形、矩形、馬蹄型など



特長

作業に支障のない水量なら通水しながら施工可能

5,000mmの大口径にも対応

開口部(600mm程度)があれば、
機材や資材の搬入が可能のため、開削が不要

新管と同等以上の管路(強度・流量)に復元



日本SPR工法協会 東北支部

〒989-3124 仙台市青葉区上愛子字車39-3
TEL・FAX 022(392)5981

日本SPR工法協会 TEL 03(5209)0130(代)
ホームページ <http://www.spr.gr.jp/>



老朽パイプラインを更生。
いろんな形状、口径、勾配に対応。



農業用パイプライン更生
SPR-A工法



ウェブサイトは
こちら！

<https://www.mlw.or.jp>

過去の広報誌もご覧いただけます

- 発行 2025年9月1日
- 発行所 水土里ネットみやぎ(宮城県土地改良事業団体連合会)
〒980-0011 仙台市青葉区上杉二丁目2番8号
TEL 022-263-5811(代表) / FAX 022-268-6390
- 印刷 株式会社セント
〒981-0902 仙台市青葉区北根4-2-20
TEL 022-274-6441 / FAX 022-274-6391